



国見っ子

令和2年度 第16号
国見町立国見小学校だより
令和3年 2月17日
発行者 校長 本多 康弘

大きな地震がありました

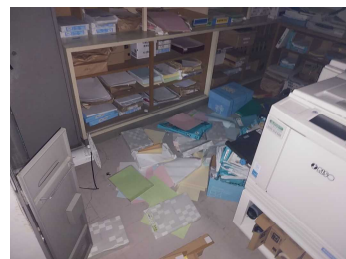
2月13日（土）の深夜、福島県沖を震源とする強い地震が発生し、国見町も大きな揺れを観測しました。この地震により、ご不安とご心配なお気持ちかと思えます。また、被害に遭われた方々にお見舞い申し上げます。

大きなケガの報告も無く登校した子ども達の明るい笑顔を見て、安堵しているところです。今後も、不安や心配な子どもについては寄り添いながら学校生活を送ることができるよう支援していきます。

さて、本校では、テレビ報道でもありましたように、受水槽の配管損傷により水道使用が困難であると判断し、一昨日を臨時休校と致しました。また、校舎内での数か所破損部分も見つかりましたが、修繕等が進み、概ね学校生活には支障は無いと考えています。今後も余震が発生する可能性もありますが、児童や教職員の安全を確保し、加えて安全行動を指導しながら、教育活動を進めていきたいと考えています。

10年前、東日本大震災でも大きな被害がありました。保護者や地域の方々から多大なるご支援をいただきながら、地域、家庭、そして児童と教職員で当時を乗り越えました。子ども達には、記憶が無いかもしれませんが、コロナ禍に加え、震災から10年を迎えるこの時期に大きな地震が発生したことを受け止め、人と人の繋がりを大切に子ども達の姿が「国見の希望の星」として輝くことができるよう努めていきたいと思えます。

印刷室の様子



理科室前天井



なわとび記録会

各学年においてなわとび記録会を実施しました。これまで、体育の授業の中で自己目標を設定し練習を積み重ねてきました。感染症の影響で、本年度は保護者の皆様にご覧いただくことはできませんでしたが、各学年とも熱気あふれる記録会になりました。5年生の記録会では、授業時間が終了しても跳び続ける子どももいました。真剣に取り組む姿に、応援する声も大きくなりました。

5年生



6年生



総合学力調査

3学期は、1年間の総まとめをする時期です。コロナ禍のもと1年が過ぎようとしていますが、学校生活が充実しているように感じます。

さて、昨年実施した総合学力調査結果について後日ご家庭へお知らせします。この結果から、これまでの学習の振り返りをしっかりと行いたいと思えます。また、家庭生活を見直し、家庭学習のバランスやリズムを見つめ直す機会としたいものです。

特に、全国的な標準テストですので、自分自身の学習の取り組みを振り返り、今後に向けた見通しを持つよい機会です。この1年間でできたこと・できなかったことなどを振り返り、これから取り組みたいことや目標を考えるなど、進級や進学への準備をすることが大切です。ぜひ、ご家庭でも学校での学習の様子、家庭での学習習慣などについてお話し合いの時間をお持ち下さい。

お知らせ

これまで用務員として勤務していただきました角田正さんですが、健康上の理由から2月15日付で退職となりました。長い間、大変お世話になりました。

なお、後任が決まっておりませんので、他の教職員にて校舎管理などを分担していきます。教育活動上支障の無いようにしていきたいと思えますが、ご容赦下さるようお願い致します。